

本 部 報 告

◎支部長会議報告（大島支部長）

平成 20 年度 第 3 回支部長会議報告

日 時：平成 20 年 12 月 15 日(月)

13：30～17：00

場 所：日本技術士会会議室

出 席 者：(本部) 高橋会長、吉田副会長岩熊副会長、北村副会長、高木専務理事、西村常務理事、大谷常務理事

(支部) 大島北海道支部長、吉川東北支部長、中山北陸支部長、辻中部支部長、福岡近畿支部長、牧山中・四国支部長、光岡九州支部長

議 長：辻中部支部長

- ① 「倫理問題研究会」準備委員会の立ち上げ
- ② 「札幌商工会議所 ECO 宣言行動」への継続的参加今年度の目標を「ECO 検定試験 100 名以上の合格」を目指す。
- ③ 技術士活用範囲のための会員拡大を継続
- ④ 「コンサルタント北海道」の紹介を報告した。

◎理事会報告（齊藤理事）

平成 20 年度 第 3 回

開催日時：平成 20 年 9 月 11 日(木)

13：00～16：00

場 所：葺手第 2 ビル 5 F 会議室

議 題：(主なもの)

I. 議 事 (主なもの)

1. 本 部

(1) 平成 20 年度第 3 回理事会報告

- ① 技術士 CPD 監査の実施
- ② 公益社団法人モデル定款に沿った定款変更の検討
- ③ 平成 20 年度技術士第 2 次試験結果

(2) 会員拡大・技術士活性化推進特別委員会報告

(3) 広報委員会、政策委員会報告

2. 支 部

(1) 支部活動の現状について

政策小委員長から公益法人化に伴う支部活動の検討に伴う中間報告がなされた。これには支部規約などの改定を伴うが、現在の支部活動の重要性を鑑み、活動を妨げないような改正に取り組んでいくよう、各支部長から要請がなされた。

(2) 「全国大会」のあり方について、次期(2009 年)開催の東北支部、2010 年開催の中部支部から開催趣旨、協力の要請があった。

(3) 一般課題として北海道支部の報告は

【報告事項】

① 平成 20 年度技術士第二次試験実施状況報告

⇒技術士二次試験の技術者について、総合技術監理部門 3,218 名（前年度は 3,294 名）総合技術監理部門以外 23,205 名（前年度は 20,764 名）であったこと等が報告された。

② 第 35 回技術士全国大会（島根大会）について

⇒総額 1,375 万円の収支予算（案）についての説明を近藤理事がおこなった。

③ 平成 20 岩手宮城内陸地震緊急提言について

⇒標記提言について、取りまとめた旨の報告が山口理事により行われた。

④ 公益認定等委員会検討状況報告

⇒事務局から公益法人への移行認定のための定款の定め例と、そのガイドラインが示されたこと等について報告があった。

⑤ 会員等の入退会状況

⇒事務局から、平成 20 年 7 月時点で、会員 12,813 名、準会員 A 10 名、準会員 B 3,630 名、賛助会員 189 社である事が報告された。